

生活科調査資料 作成の観点

項 目	観 点
教育基本法、学校教育法の下 の小学校学習指導要領の教科の 目標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ○具体的な活動や体験を通じた学習となるように、どのような配慮がなされているか。 ○学習上の自立、生活上の自立、精神的な自立といった三つの意味での自立への基礎を養うに当たって、児童に何をどう具体化すればよいかについてどのような配慮がなされているか。
特 色	<p style="text-align: center;">内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> <基礎的・基本的な知識・技能の習得させる工夫> ○健康や安全にかかわること、みんなで生活するためのきまり、言葉遣いや身体の振る舞いにかかわること、様々な道具を使うことなど生活上必要な習慣や技能が身に付くように配慮がなされているか。 <思考力、判断力、表現力等を育成する工夫> ○児童が思いや願いを実現する過程において、直接働きかける活動と表現する活動とを関連させ、思考と表現の一体化への配慮がなされているか。 <主体的に学習に取り組む態度を養う工夫> ○児童の思いや願いを生かし、主体的な活動ができるようにする上でどのような工夫が見られるか。 <具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫> ○自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心をもてるように、どのような工夫が見られるか。 ○自分自身や自分の生活について考えられるように、どのような工夫が見られるか。
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○具体的な活動や体験を促すために、どのような資料が提示されているか。 ○資料の内容及び取り上げ方は、児童の発達の段階から見て無理がないものとなっているか。
表 記・表 現	<ul style="list-style-type: none"> ○児童が親しみ、進んで利用したくなるように、どのような工夫がされているか。 ○児童の発達の段階を考慮した表記・表現になっているか。
総 括	(全体的な特徴、その他)

<p>項目</p> <p>書名</p>	<p style="text-align: center;">新編 新しい生活 東京書籍</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかわり</p>	<p>○学習活動や対象の選択については、児童の思考の余地を設け、児童自身が対象とのかわりを深めることのできる構成になっている。</p> <p>○単元の最後に「やってみよう」のコーナーを設け、多様な活動を掲載し、活動の対象を広げるとともにこれまでの体験や活動を生かせるように配慮されている。</p>
<p>特色</p> <p>内容</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫></p> <p>○活動に即し、安全やマナーに関する習慣や技能の習得を図れるよう、「やくそく」「べんりてちょう」や「手あらい」「うがい」「ちゅうい」マーク等が配置されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○活動を振り返り、気づきを多様な方法で表現する学習活動が写真や挿絵、吹き出し、表現作品等で示されている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○児童の活動意欲を高めるようなイラストや写真、吹き出しを数多く配置されている。切り取り式のポケット図鑑は、主体的に活動に取り組めるような工夫されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○児童の興味・関心を高めるように日常の気づきなどから学習がスタートしている。また、「ずかん」や「べんりてちょう」のコーナーを設け児童自らが関心をもち、かわりがもてるように工夫されている。</p> <p>○日常的に自分自身の成長を振り返り、実感するための特設ページが設けられている。また、記録カードや表現作品を、発表の仕方、調べ方などを豊富に掲載し、自立を促すように工夫されている。</p>
<p>資料</p>	<p>○上巻末に切り離して使える「ポケットずかん」や上下巻末には「べんりてちょう」が設けられている。</p> <p>○上巻に、子供が楽しく安心して学校生活を送れるようにするスタートカリキュラムが「すたあとぶっく」で紹介されている。</p>
<p>表記・表現</p>	<p>○紙面の各要素が定位置にあり、活動内容が見やすいよう工夫されている。</p> <p>○キャラクターによって、思考を促すヒントや安全上の留意点が投げかけられている。</p>
<p>総括</p>	<p>○活動意欲を高める挿絵や写真等が多く配置され、学習活動が深まるように構成されている。</p> <p>○「すたあとぶっく」を設け、スタートカリキュラムについて保護者にも説明し、入学当初の学習を円滑に行えるよう配慮されている。</p>

<p>項目</p> <p>書名</p>	<p>新版 たのしい せいかつ 大日本図書</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかわり</p>	<p>○上巻は「なかよし」、下巻は「はっけん」と大きなねらいを示すとともに、小単元のねらいを明示し、具体的な活動や体験につなげる構成になっている。</p> <p>○单元ごとに実生活とのかかわりを考慮し、実際の写真や関係のある言葉、発展的な活動などを適宜配置し、自ら生活に取り入れることができるように配慮されている。</p>
<p>特色</p> <p>内容</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫></p> <p>○上下巻末に「がくしゅうどうぐばこ」を設け、必要な生活習慣の習得ができるよう内容が構成されている。「せいかつことば」で語彙を豊かにする工夫がされている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○見開き右上の葉の中に活動課題が示されており、「せいかつことば」等で思考や表現の幅を広げる工夫がされている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○「ビンゴカード」等児童が意欲的に作業しながら学習できるページが配置されている。「がくしゅうどうぐばこ」は情報が多く掲載されているので主体的に活動する手掛かりとなるように工夫されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○季節に沿った大单元構成となっており、その魅力を感じさせるようにしている。またダイナミックな写真や仕掛けのある挿絵などを使い、自分と身近な人々、社会及び自然への関心を高めるように工夫されている。</p> <p>○見開き右上の葉の中に活動課題が書かれてあり、児童が自分自身や自分の生活について見通しをもって考えられるようになっている。また、具体的な例示や投げかけが随所に配され、自分自身のことについて考えられるように工夫されている。</p>
<p>資料</p>	<p>○上下巻末や单元内に適宜「がくしゅうどうぐばこ」を設け、道具の使い方や動植物が紹介されている。</p> <p>○「透明シート」「ビンゴカード」「せいかつことば」は、児童の興味・関心を高めるように工夫されている。</p>
<p>表記・表現</p>	<p>○見開き右上の葉の中で、具体的な活動課題が分かるように工夫されている。</p> <p>○児童が活動や想いをカードや発表で表現するときに使える言葉が「せいかつことば」で示されている。</p>
<p>総括</p>	<p>○季節に沿った大単元の構成で、人・社会・自然を生かした一体的な流れの中で、「なかよし」から「はっけん」へと発展させている。</p> <p>○生活に根ざした語彙力や表現力を豊かにするための「せいかつことば」が設定されている。</p>

<p>項目</p> <p>書名</p>	<p>しょうがっこう せいかつ 学校図書</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかわり</p>	<p>○活動のねらいを明確にし、内容を五つの活動領域に整理し、活動の内容ごとに関連をもたせ、目的をもった活動となるよう配慮されている。</p> <p>○内容ごとに季節の変化に合わせて活動を変化させ、自ら課題を見つけ解決していくための学び方を身に付けられるようになっている。</p>
<p>特色</p> <p>内容</p> <p>資料</p> <p>表記・表現</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫></p> <p>○「学び方図かん」では、活動に必要な基本的内容がまとめてあり、習得できるよう工夫されている。「ものしりノート」は、学習体験が広がるよう構成されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○思いや気付きを挿絵のつばやきとして示すとともに、他教科との合科的な表現方法を多様に例示し、子供たちが願いを表現しやすいよう配慮されている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○単元の途中に「ものしりノート」が配置され、話し方・聞き方・書き方等の学び方を具体的に示しているため、ポイントがわかり、主体的に学習ができるように工夫されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○各単元の冒頭の扉ページには、活動の動機付けとなる魅力的な活動場面の写真が大きく掲載されている。また、各単元自体が長期的に継続した活動として設定されているので、人々や社会、自然と繰り返しかかわるよう工夫されている。</p> <p>○子供同士のかかわりや一人一人の思いを明確にし、子供同士が成長していく様子を可視化し、自分の考えと比較できるようにされている。また、カードに自己評価欄を設け、自分自身を振り返り、自分のことについて考えられるように工夫されている。</p> <p>○上下巻末の「学び方図かん」に、基本的な学習スキルや安全のページ、図鑑が掲載され、児童が興味をもてるように工夫されている。</p> <p>○単元ごとに「ものしりノート」でいろいろな遊びや飼育の仕方・観察カードの書き方等が紹介されている。</p> <p>○カラーの索引で、教科書の必要なページが開きやすいように示されている。</p> <p>○本のマークで「学び方図かん」や「生きもの図かん」が活用しやすいように工夫されている。</p>
<p>総括</p>	<p>○「学び方図かん」「生きもの図かん」は、○をつけて確かめて、活動を振り返ることができるようになっている。</p> <p>○学習体験が広がるように単元の途中に「ものしりノート」が配置され、遊び方や表現方法等が紹介されている。</p>

<p>書名 項目</p>	<p style="text-align: center;">せいかつ</p> <p style="text-align: right;">教育出版</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかわり</p>	<p>○単元のはじめに詩や「おしゃべりタイム」で児童の思いや願いを示し、学習への興味をもたせ、児童自ら学習に取り組める構成になっている。</p> <p>○教科関連マークを明示したり、「おうちでチャレンジ」「ふりかえる」を設けたりすることで、学習した内容を家庭や地域での活動に生かせるように配慮している。</p>
<p>特色</p> <p>内容</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫></p> <p>○「ぐんぐんポケット」に基本的な学習活動が掲載されている。自然に関することは「地球となかよし」マークで示されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○カードや新聞等の多様な表現活動を示すとともに、「おしゃべりタイム」等で相手と交流する活動が展開されている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○「図かん」や「コラム」を、児童が学習に必要な情報として自ら活用できるように工夫されている。「はっ見ヒント」や「はってん」の配置により進んで学習に取り組めるように工夫されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○単元の導入場面「おしゃべりタイム」では、対象へのかかわりに対して興味・関心を高める投げかけや児童の言葉が多く掲載されている。また、キャラクターの「ぐんぐん」の吹き出しを通して、対象へのかかわりがもてるように工夫されている。</p> <p>○学習カード例に教師のコメントを載せることで、自分のことについて考えられるように工夫されている。また、各単元の終末で「自己評価欄」を設け、自分自身を振り返り、自分の成長について考えさせるように工夫されている。</p>
<p>資料</p>	<p>○上下巻末に「ぐんぐんポケット」があり、学習や日常生活に必要なことがまとめられている。また、上巻の動くシートは児童に興味をもたせるように工夫されている。</p> <p>○单元ごとに「ふりかえる」に記入し、上下巻末に「生活科ノート」の書き込みのページがあり、1年間の学習の振り返りに活用できるようになっている。</p>
<p>表記・表現</p>	<p>○見開き上部のナビゲートラインに合科的、関連的指導の目安としてのマークが示されている。</p> <p>○キャラクターによって支援の言葉や、振り返りのヒントを投げかけられている。</p>
<p>総括</p>	<p>○モジュール授業の目安となる教科マークを示し、国語・音楽・図工は多くの活動で全科・関連が図れるよう配慮されている。</p> <p>○「ふりかえる」で自己評価し、「おうちでチャレンジ」で学習したことを家庭や地域で広められるよう工夫されている。</p>

<p>項目</p> <p>書名</p>	<p style="text-align: center;">せいかつ</p> <p style="text-align: right;">信州教育出版社</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかわり</p>	<p>○上巻・下巻で一つの流れになる構成になっており、単元が相互に関連し合い、活動の広がりを感じられるようになっている。</p> <p>○五節句や地域の伝統文化・伝承遊びなど季節の変化に応じて連続して取り上げ、地域や自然とのかかわりを考えることのできる構成になっている。</p>
<p>特色</p> <p>内容</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫></p> <p>○生活上必要な習慣や技能は、単元ごとに絵や写真を使い、児童に分かりやすく掲載されている。注意することや重要なことはキャラクターを使って示されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○季節や行事を感じられるよう配慮された見開きの挿絵や写真を使って、子供たちが自由に考えを広げられるよう工夫されている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○地域に根ざした教材と直接体験を重視した構成になっていて、児童が繰り返し対象とかわり、自ら課題をもって活動し、解決していけるように工夫されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○自然と共有している地域の特色や生活場面を多く掲載し、自分と身近な人々、社会及び自然に関心をもたせるようにしている。また、「きせつのぎょうじ」では、五節句や地域の伝統文化などを取り上げ、社会事象に関心が及ぶように工夫されている。</p> <p>○上巻では1年間、下巻では2年間の生活科の学習や自分自身の成長を振り返る活動が示されている。また、発達段階に応じて、児童の作文や詩を示し、自分自身や自分の生活について考えられるように工夫されている。</p>
<p>資料</p>	<p>○上巻末「きせつのうつりかわり」で、写真を掲載し、季節の移ろいが分かりやすく紹介されている。</p> <p>○上巻の「いつものばしょ」で春夏秋冬の様子が絵や文で掲載されている。春夏については観音開きのページで分かりやすく、生き物や植物が紹介されている。</p>
<p>表記・表現</p>	<p>○季節や伝統行事・伝承遊びにかかわる単元では、その様子が切り絵で特徴的に表現されている。</p> <p>○縦書きで表記されており、「歌」「対話」「詩・作文」が織り込まれている。</p>
<p>総括</p>	<p>○地域の豊かな自然や日常的な生活事象を教材にして単元を構成されている。</p> <p>○遊び場や生き物の居場所、散歩道等に四季を通して繰り返し足を運び、直接体験を通して動植物や人とかわり、ふるさとへの愛着を深められるように工夫されている。</p>

<p>項目</p> <p>書名</p>	<p style="text-align: center;">せいかつ</p> <p style="text-align: right;">光村図書出版</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかわり</p>	<p>○単元を「ホップ・ステップ・ジャンプ」の3段階で構成し、児童の思いや思考の流れを大切に、活動が活発になるようにしている。</p> <p>○単元の最後に「つたえあう」活動を必ず設け、思考が広がり、深まるようにするとともに協同するよさや伝え合う楽しさを実感できるように配慮されている。</p>
<p>特色</p> <p>内容</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫></p> <p>○生活上必要な習慣や技能は、活動する中で自然と身に付くように工夫されている。配慮事項を「！」マークを使って呼びかけたり、特設コーナーを設けたりしている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○「どうすれば、いいかな」というコーナーに問題解決のヒントが示されており、次の活動への意欲につながる工夫がされている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○指示するのではなく、写真や短い言葉の投げかけで、子供のやる気を促している。どうすればよくできるか思考を促すコーナーもあり、活動が活発になるように工夫されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○双方向にかかわりが生まれる単元の流れや、継続的にかかわるための学習環境の工夫が例示されている。また、「ホップ」の導入段階において、イラストや写真により対象への関心がもてるように工夫されている。</p> <p>○単元の最後の「ジャンプ」では、伝え合いの場が位置付けられており、児童自身が自分自身のよさや友達のよさについて考えられるようにしている。また、「どうすれば、いいかな」コーナーでは、自ら考える力が育つように工夫されている。</p>
<p>資料</p>	<p>○単元の中で「どうすれば○○できるかな」を設け、ヒントを基に自分たちで考えるように工夫されている。</p> <p>○上下巻末の「きせつのおくりもの」で四季の動植物や町の様子が写真や絵を使って紹介されている。</p>
<p>表記・表現</p>	<p>○活動段階や、活動ポイントに印が付けられており、活動の流れが分かりやすいよう示されている。</p> <p>○児童の考えが広がるよう「どうすればいいかな」の四つ目が「？」で示されている。</p>
<p>総括</p>	<p>○児童の活動への意識を配慮した「ホップ・ステップ・ジャンプ」の3段階の単元構成になっている。</p> <p>○上下巻末に、季節ごとの動植物や四季の変化を表した「きせつのおくりもの」を配置し、年間を通して自然に対する興味・関心をもたせている。</p>

<p>項目</p> <p>書名</p>	<p style="text-align: center;">せいかつ</p> <p style="text-align: right;">新興出版社啓林館</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかわり</p>	<p>○単元を「わくわく」「いきいき」「つたえあおう」「ちゃれんじ」の4段階で構成し、学習や活動の流れを分かりやすく示し、児童の思考が自然に流れるようにしている。</p> <p>○生活上必要な習慣や技能を、資料のページとリンクさせ、活用の仕方や場面を示し、これまでの学習を生かした活動ができるように配慮されている。</p>
<p>特色</p> <p>内容</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫></p> <p>○基本的な生活習慣を意識したコーナーを設け、安全な生活をするための基本的な知識などを紹介し、自分で危険が回避できるように配慮されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○活動の目的が、キャラクターや色ではっきりと分かれており、子供たちが発展的な学習ができるよう配慮されている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○キャラクターの投げかける言葉が活動への興味や注意を促し、児童が意欲をもって進められるように工夫されている。別冊の資料により、意欲的に活動できるように工夫されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○資料が豊富に掲載されており、教科書の本編とリンクでき、活動中のヒントとなり考えを促す工夫がされている。また、「わくわく」の導入段階において、子どもの生き生きとした活動写真により対象への関心がもてるように工夫されている。</p> <p>○単元の終末の「つたえあおう」では、振り返り活動や交流活動が示されており、自分のことについて考えさせるようにしている。また、「ちゃれんじ」では、発展的な活動が示されており、自分の生活と結び付けて考えられるように工夫されている。</p>
<p>資料</p>	<p>○「たんけんブック」別冊は、小さく持ち運びに適している。内容は、植物・生き物・あそび・安全のことが紹介されている。</p> <p>○上巻末「わくわくずかん」下巻末「いきいきずかん」で学習の中のスキルや自然や生き物への気付きが高められるように工夫されている。</p>
<p>表記・表現</p>	<p>○児童に親しみやすいキャラクターが活動や気付きを広げ、深まるヒントや着眼点がセリフで表されている。</p> <p>○左上のマークの色、言葉を変えて活動内容が分かりやすいよう工夫されている。</p>
<p>総括</p>	<p>○「たんけんブック」が別冊になっていて、野外活動がしやすいようになっている。</p> <p>○導入の「わくわく」、主な活動の「いきいき」、交流活動の「つたえあおう」、広げて深める「ちゃれんじ」の4段階の単元構成になっている。</p>

<p>項目</p> <p>書名</p>	<p style="text-align: center;">わたしとせいかつ</p> <p style="text-align: right;">日本文教出版</p>
<p>教育基本法、学校教育法の下の小学校教育指導要領の教科の目標とのかわり</p>	<p>○単元の最初に児童の想像がふくらむようなイラストで学習への関心を高め、小單元ごとにねらいを示して具体的な活動につながるような構成になっている。</p> <p>○多様な表現方法による様々なまとめ方の例示や、児童の自立を促すアドバイスにより、学習のまとめに必要な技能を身に付けていけるように配慮されている。</p>
<p>特色</p> <p>内容</p>	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫></p> <p>○スタートカリキュラムのページを掲載し、学校生活に慣れるように工夫されている。また、話し方、伝え方、調べ方、まとめ方などの技能を紹介している。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <p>○課題に合わせた多様なカードで表現することにより活動を振り返り、その意味を理解できるよう配慮されている。</p> <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <p>○各ページの見出しの下に、活動のめあてが具体的に示されていたり、「なんでもずかん」にはいろいろな資料が掲載されていたりするため、児童が主体的に学習できるように工夫されている。</p> <p><具体的な活動や体験を通して、自立への基礎を養う工夫></p> <p>○単元扉では、細やかな活動の流れをイラストで示し、子供たちが期待感をふくらませられるようにしている。また、写真、イラスト、カードの全てが連動し、豊富な実践例から、児童が感情移入し、関心を高められるように工夫されている。</p> <p>○小單元ごとに課題が書かれてあったり、多様な表現方法が示されていたりして、児童が自分のことについて、見通しをもって考えさせるようにしている。また本編中の登場人物と一緒に、自分のことについて考えられるように工夫されている。</p>
<p>資料</p>	<p>○上下巻末や単元の中に「なんでもずかん」があり、写真や絵で活動意欲を高めるように工夫されている。</p> <p>○スタートカリキュラムのページとして「その1」から「その7」まで具体的に紹介されている。</p>
<p>表記・表現</p>	<p>○単元が分かりやすいように色分けされており、表紙裏に点字・絵や文を表す凸凹が付けられている。</p> <p>○キャラクターや児童、マークにより活動を示したり、注意を促したりされている。</p>
<p>総括</p>	<p>○スタートカリキュラムが7項目掲載され、生活面や安全面など入学当初の様々な教育活動に活用できるよう配慮されている。</p> <p>○巻末の「なんでもずかん」に、福祉、環境、食育、防災等の今日的課題に関する資料が掲載されている。</p>

生活科調査資料 2

○分量について

		東書	大日本	学図	教出	信教	光村	啓林館	日文
1 総ページ数	上巻	133	133	132	120	108	119	133	138
	下巻	121	132	128	114	100	104	125	132
2 資料のページ数	上巻	33	26	28	18	0	12	18	23
	下巻	19	33	16	22	0	0	25	23
3 単元数	上巻	9	4	5	8	17	8	10	9
	下巻	9	5	5	5	13	7	8	5

(別冊 49)

○内容別ページ数について

		東書	大日本	学図	教出	信教	光村	啓林館	日文
1 学校と生活	上巻	21	22	26	23	14	22	26	32
	下巻	7	6	0	2	12	4	4	0
2 家庭と生活	上巻	7	2	10	8	0	12	10	8
	下巻	0	6	4	0	2	2	4	8
3 地域と生活	上巻	6	4	0	1	21	2	12	6
	下巻	36	22	28	38	20	20	36	18
4 公共物や 公共施設の利用	上巻	6	4	3	4	0	10	4	4
	下巻	7	6	6	8	8	12	2	4
5 季節の変化と 生活	上巻	43	34	27	38	54	28	35	44
	下巻	18	8	8	8	30	8	14	10
6 自然や物を 使った遊び	上巻	16	28	20	15	7	12	15	12
	下巻	10	14	20	12	6	20	10	18
7 動植物の 飼育・栽培	上巻	18	24	28	24	30	30	24	18
	下巻	25	20	38	24	28	34	26	42
8 生活や出来事 の交流	上巻	13	10	10	12	7	22	14	12
	下巻	23	26	11	16	12	17	16	10
9 自分の成長	上巻	13	6	10	9	5	12	11	10
	下巻	13	24	16	11	17	14	13	20

○その他

	東書	大日本	学図	教出	信教	光村	啓林館	日文
1 公共施設の種類	9	4	8	9	8	5	6	8
2 栽培植物(春蒔き)の種類	19	14	18	17	8	14	12	11
3 栽培植物(秋蒔き)の種類	14	10	9	10	1	11	8	9
4 飼育動物(虫)の種類	11	5	6	3	1	2	12	4
5 飼育動物(水生動物)の種類	3	2	2	2	4	4	7	4
6 飼育動物(小動物)の種類	3	6	5	5	5	4	4	3